



2024年10月11日

各位

会社名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大崎 善保
(コード番号 3392 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 仲山 紺之
(TEL. 03-3858-1037)

2025年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年5月10日に公表しました2025年3月期第2四半期累計期間と通期の業績予想について修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正（2024年4月1日～2024年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株あたり 中間純利益
前回発表予想 (A) (2024年5月10日発表)	27,000	250	300	180	11.06円
今回修正予想 (B)	27,500	▲135	▲75	▲108	▲6.63円
増減額 (B-A)	500	▲385	▲375	▲288	
増減率 (%)	1.8%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期第2四半期)	25,344	329	379	320	19.68円

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2024年5月10日発表)	55,000	950	1,050	650	39.92円
今回修正予想 (B)	56,000	600	700	430	26.40円
増減額 (B-A)	1,000	▲350	▲350	▲220	
増減率 (%)	1.8%	▲36.8%	▲33.3%	▲33.8%	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期通期)	52,823	1,134	1,258	1,013	62.28円

3. 修正の理由

2025年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、主力の外食産業向けを中心に売上高は想定を上回る水準で好調に推移したものの、損益面では、長引く天候不順（長雨、猛暑等）の影響で各種野菜の生育不良・品質不良が発生し、輸入商材を含め価格が高騰したため、売上総利益率が想定以上に下振れました。また販管費においても、正社員・パート従業員の処遇見直し、商品開発・研究開発への積極的な投資等に伴う経費増が先行的に発生する中、4月に竣工した大阪F Sセンターの立ち上げに係る一過性の諸経費が想定以上に発生いたしました。以上から、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益のいずれも上期の業績予想を大きく下回り、赤字となる見通しです。

上記の見通しを踏まえ、下期では、仕入・在庫の厳格管理、廃棄ロスの削減、人員配置・物流の最適化などの現場オペレーションの効率化を一層図ることに加え、お客さまへの丁寧な説明を実施した上での売価改善にも努めることで業績向上に努めてまいります。

通期業績予想の利益面につきましても、上期の野菜価格高騰の影響や先行する経費負担が一部は通期で影響することに加え、戦略投資の一部前倒しを予定していることも踏まえ、今般、下方修正することといたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しでありますので、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上